

令和4年7月22日

国土交通省  北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所

## 「港フェスタ金沢2022」が開催されました。

令和4年7月16日（土）金沢港クルーズターミナル（愛称：ひゃくまんごくマリントラス）において、「港フェスタ金沢2022」（※）が開催されました。

同イベントは、例年「海の日」に、「海・港・関わる人と仕組み」に関する理解を深めて頂き、港の賑わいを躍進させるため開催しています。令和2年と令和3年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、今回は3年ぶりの開催となりました。

当日は、海上安全祈願祭を皮切りに、海上保安庁巡視船「さど」の一般公開や当事務所港湾業務艇「わかなⅡ」による港内見学、金沢港の港湾施設等を紹介する見学バスツアーの他、無量寺埠頭の特設ステージでは、地元の学生や警察音楽隊によるステージショーなどが行われました。

当事務所は、港内見学の他、金沢港クルーズターミナル内において、パネル展示やVRを用いた港湾施設の見学体験イベントを行い、VR体験では約150名の児童等がガントリークレーンの荷役状況や防波堤の整備効果などを体験しました。

また、同イベントにあわせて、金沢港クルーズターミナル内の特設会場で、「2022コマツ金沢工場フェスタ」も同時開催されました。

金沢港クルーズターミナルが供用されてから初めての開催ということもあり、一日の来場者数は過去最高の1万3000人となり、会場は大いに賑わいました。

※ 主催：港フェスタ金沢2022実行委員会（（一社）金沢港振興協会内）  
共催：石川県、金沢市、金沢商工会議所  
協賛：金沢港周辺町会連合会ほか



わかなⅡによる港内見学  
（当事務所）



みなとオアシスの展示ブース  
（当事務所）



VRを用いた港湾施設見学の体験  
（当事務所）



コマツ金沢工場フェスタ



海上保安庁巡視船「さど」



大勢の来場者でにぎわう  
無量寺埠頭の特設ステージ前